

夏季休暇期間中の防疫対策の徹底を!!

アジアやヨーロッパではアフリカ豚熱(ASF)が継続的に発生、中国やモンゴルでは口蹄疫の発生が今年も確認されております。

新型コロナウイルスの流行により渡航の制限等が講じられておりますが、オリンピックの開催により多くの外国人が来日するなど、家畜伝染病の国内への侵入リスクは依然として高い状況です。

改めて、病原体の侵入防止対策の徹底をお願いします。

○海外渡航の自粛

- ・アフリカ豚熱、口蹄疫等の家畜伝染病発生地域への渡航を自粛すること。

○消毒及び衛生管理区域への病原体持込みの防止の再徹底

- ・農場内へ関係者以外の立入禁止、不要な物は持ち込ませない。
- ・農場に持ち込む物品や車両の消毒を徹底する。
- ・畜舎出入口に踏み込み消毒槽を設置して靴底の消毒の徹底をする。
- ・畜舎入場時は手指の消毒を実施する。
- ・農場への野生動物侵入防止対策を徹底する。

○毎日の健康観察、早期発見・早期届出の徹底

- ・家畜に異常が認められた場合は、すぐに管轄の家畜保健衛生所へ連絡。

衛生管理を徹底しましょう!



関係者以外の
農場への立入禁止



農場に出入りする際には、
消毒を実施



農場出入り時の
車両消毒

異常を認めた際は、速やかに家畜保健衛生所へ御連絡ください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279 (夜間・休日) 090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144 (夜間・休日) 090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825 (夜間・休日) 090-7205-1826